2026年12月期　第３四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名　　コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　2579　　ＵＲＬ　https://www.ccbj-holdings.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）カリン・ドラガン
問合せ先責任者　（役職名）財務本部長　　（氏名）昆　聡　　ＴＥＬ　0800-919-0509

配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満四捨五入）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	673,935	△1.4	32,323	32.2	33,775	－	19,699	－	19,623	－	20,358	－
2025年12月期第３四半期	683,523	1.0	24,459	66.5	△70,060	－	△48,659	－	△48,734	－	△47,846	－

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円　銭	円　銭
2026年12月期第３四半期	120.25	118.87
2025年12月期第３四半期	△282.35	－

※事業利益は、事業の経常的な業績をはかるための指標であり、売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除するとともに、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減算したものであります。

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	664,428	367,655	367,308	55.3
2025年12月期	698,486	380,199	379,892	54.4

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2025年12月期	－	28.00	－	32.00	60.00
2026年12月期	－	35.00	－		
2026年12月期(予想)				37.00	72.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	902,700	1.0	35,000	42.7	36,000	－	34,700	－	22,600	－	22,500	－	139.93

（注）１．　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無
２．当社は、2026年７月30日付「自己株式取得に関するお知らせ」にて開示したとおり、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「基本的１株当たり当期利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	171,268,593株	2025年12月期	171,268,593株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	10,691,925株	2025年12月期	5,554,691株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	163,194,144株	2025年12月期３Ｑ	172,599,946株

（注）当社は役員報酬BIP信託および株式付与信託ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、〔添付資料〕３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する説明 …… 2
（２）連結財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 …… 6
（要約四半期連結損益計算書） …… 6
（要約四半期連結包括利益計算書） …… 7
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（会計上の見積りの変更） …… 11
（セグメント情報） …… 11
（重要な後発事象） …… 13

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する説明

当該内容の詳細については、本日10月30日（金）午後５時30分より開催の決算説明会の資料を当社ウェブサイト（https://www.ccbj-holdings.com/ir/library/presentation.php）に掲載しておりますので、そちらをご参照ください。決算説明会のライブおよびオンデマンド配信は当社ウェブサイトにて行っております。

なお、当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～９月30日、以下「当第３四半期累計期間」）の業績の概要は以下のとおりです。

業績の概要

第３四半期累計期間（１月１日～９月30日）

（単位：百万円、販売数量を除く）

	2025年	**2026年**	増減率（%）
売上収益	683,523	**673,935**	△1.4
販売数量（百万ケース）	381	**376**	△1.4
売上総利益	305,957	**303,647**	△0.8
販売費及び一般管理費	281,215	**271,621**	△3.4
その他の収益（経常的に発生した収益）	481	**706**	46.7
その他の費用（経常的に発生した費用）	863	**443**	△48.7
持分法による投資利益	99	**34**	△65.3
事業利益	24,459	**32,323**	32.2
その他の収益（非経常的に発生した収益）	1,274	**7,060**	454.3
その他の費用（非経常的に発生した費用）	95,793	**5,608**	△94.1
営業利益（△は損失）	△70,060	**33,775**	－
親会社の所有者に帰属する四半期利益（△は損失）	△48,734	**19,623**	－

※事業利益は、事業の経常的な業績をはかるための指標であり、売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除するとともに、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減算したものです。

当第３四半期累計期間の販売数量は、前年同期比1.4%の減少となりました。当第３四半期（2026年７月１日～９月30日）に、記録的な悪天候が飲料業界全体に大きく影響を及ぼし、当社においても即時消費チャネルを中心に需要減少の影響を受けたものの、これまで構築してきた強固な成長基盤により、販売数量は市場を上回って着地いたしました。ビジネスユニットごとに、コアカテゴリーの強化や売場の拡大、飲用機会を訴求したマーケティング活動に取り組んだことなどが、競争力向上に貢献いたしました。

連結売上収益は、673,935百万円（前年同期と比べ9,588百万円、1.4%の減少）となりました。夏場の記録的な悪天候による販売数量減少およびチャネルミックス悪化の影響を受け、売上収益は前年同期と比べ減収となったものの、ケース当たり納価は、価格改定の効果として、ほぼすべてのチャネルで改善いたしました。

連結事業利益は、32,323百万円（前年同期と比べ7,864百万円、32.2%の増加）となりました。販売数量減少およびチャネルミックス悪化による利益減少ならびに中東情勢の影響によるコスト増加があった一方で、一連の価格改定や変革の効果創出に加え、全社横断で機動的にコスト削減に取り組むなど、利益にこだわった事業活動の徹底が、事業利益の増益に貢献いたしました。なお、中期経営計画「Vision 2030」の初年度として、資本効率向上を目的とした厳選した設備投資や長期的かつ有効な資本活用を行っていく方針に基づき、製造用機械装置の耐用年数の見直しを行っており、これにともない、当該資産における減価償却費が減少しております。

連結営業利益は、前年同期と比べ103,836百万円増加し、33,775百万円（前年同期は70,060百万円の損失）となりました。これは、事業利益が増加したことに加え、前第２四半期（2025年４月１日～６月30日）にベンディング事業において減損損失を計上したことの反動によりその他の費用（非経常）が減少したことなどによるものです。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、営業利益が前年同期と比べ増加したことなどから、前年同期と比べ68,357百万円増加し、19,623百万円（前年同期は48,734百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ベンディング事業

売上収益は293,796百万円（前年同期と比べ11,900百万円、3.9％の減少）となりました。セグメント利益は14,830百万円（前年同期と比べ6,520百万円、78.5％の増加）となりました。

② OTC事業

売上収益は320,700百万円（前年同期と比べ560百万円、0.2％の減少）となりました。セグメント利益は44,300百万円（前年同期と比べ3,821百万円、9.4％の増加）となりました。

③ フードサービス事業

売上収益は36,413百万円（前年同期と比べ3,112百万円、9.3％の増加）となりました。セグメント利益は6,113百万円（前年同期と比べ231百万円、3.6％の減少）となりました。

（２）連結財政状態に関する説明

総資産は、664,428百万円となり、前連結会計年度末（以下「前期末」）と比べ34,058百万円減少しました。これは主に、「棚卸資産」が増加した一方、「現金及び現金同等物」が減少したことによるものです。

負債合計は、296,773百万円となり、前期末と比べ21,514百万円減少しました。これは主に、「社債及び借入金」が減少したことによるものです。

資本合計は、367,655百万円となり、前期末と比べ12,544百万円減少しました。これは主に、四半期利益の計上により「利益剰余金」が増加した一方、自己株式の取得があったことによるものです。

当第３四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、25,952百万円の収入（前年同期は34,306百万円の収入）となりました。これは主に、「営業債権及びその他の債権の増加」、「棚卸資産の増加」があった一方で、「減価償却費及び償却費」や税引前四半期利益33,064百万円の計上があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、9,965百万円の支出（前年同期は21,663百万円の支出）となりました。これは主に、「有形固定資産、無形資産の売却による収入」があった一方、「有形固定資産、無形資産の取得による支出」があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、61,039百万円の支出（前年同期は39,160百万円の支出）となりました。これは主に、「社債の償還による支出」があったことによるものです。

以上の結果、当第３四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は31,285百万円（前期末と比べ45,045百万円減少）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年２月13日に公表いたしました2026年12月期通期の連結業績予想に変更はありません。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	76,330	31,285
営業債権及びその他の債権	114,385	121,834
棚卸資産	71,622	81,350
その他の金融資産	1,172	1,047
その他の流動資産	8,584	10,803
小計	272,092	246,318
売却目的で保有する資産	2,634	729
流動資産合計	274,726	247,048
非流動資産		
有形固定資産	299,336	295,747
使用権資産	19,761	22,037
無形資産	48,951	50,289
持分法で会計処理されている投資	451	480
その他の金融資産	9,682	9,140
繰延税金資産	41,288	35,098
その他の非流動資産	4,291	4,589
非流動資産合計	423,760	417,380
資産合計	698,486	664,428

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	123,236	119,341
社債及び借入金	63,978	－
リース負債	6,364	6,260
その他の金融負債	478	82
未払法人所得税	1,527	5,480
引当金	－	11
その他の流動負債	24,531	23,995
流動負債合計	220,115	155,169
非流動負債		
社債及び借入金	49,924	89,864
リース負債	13,595	15,767
その他の金融負債	－	16
退職給付に係る負債	19,670	21,087
引当金	1,541	1,414
繰延税金負債	10,904	11,181
その他の非流動負債	2,538	2,275
非流動負債合計	98,172	141,605
負債合計	318,287	296,773
資本		
資本金	15,232	15,232
資本剰余金	347,743	346,518
利益剰余金	30,156	38,955
自己株式	△14,810	△34,667
その他の包括利益累計額	1,571	1,271
親会社の所有者に帰属する持分合計	379,892	367,308
非支配持分	307	346
資本合計	380,199	367,655
負債及び資本合計	698,486	664,428

（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	683,523	673,935
売上原価	377,567	370,288
売上総利益	305,957	303,647
販売費及び一般管理費	281,215	271,621
その他の収益	1,755	7,766
その他の費用	96,656	6,051
持分法による投資利益	99	34
営業利益（△は損失）	△70,060	33,775
金融収益	349	281
金融費用	489	991
税引前四半期利益（△は損失）	△70,200	33,064
法人所得税費用	△21,542	13,366
四半期利益（△は損失）	△48,659	19,699
四半期利益（△は損失）の帰属：		
親会社の所有者に帰属する四半期利益（△は損失）	△48,734	19,623
非支配持分	75	75
基本的１株当たり四半期利益（△は損失）（円）	△282.35	120.25
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	―	118.87

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期利益（△は損失）	△48,659	19,699
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目：		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	1,438	△212
小計	1,438	△212
純損益に振り替えられる可能性のある項目：		
在外営業活動体の換算差額	－	6
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△626	865
小計	△626	871
その他の包括利益合計	812	659
四半期包括利益	△47,846	20,358
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	△47,921	20,283
非支配持分	75	75

（３）要約四半期連結持分変動計算書

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額	合計		
2025年１月１日残高	15,232	378,459	87,317	△16,297	1,492	466,203	240	466,443
四半期包括利益								
四半期利益（△は損失）	－	－	△48,734	－	－	△48,734	75	△48,659
その他の包括利益	－	－	－	－	812	812	－	812
四半期包括利益合計	－	－	△48,734	－	812	△47,921	75	△47,846
所有者との取引額等								
剰余金の配当	－	－	△9,763	－	－	△9,763	△29	△9,791
自己株式の取得	－	△2	－	△23,598	－	△23,600	－	△23,600
自己株式の処分	－	△209	－	455	－	246	－	246
株式に基づく報酬取引	－	90	－	－	－	90	－	90
その他の包括利益累計額から利益剰余金への振替	－	－	9	－	△9	－	－	－
その他の包括利益累計額から非金融資産への振替	－	－	－	－	325	325	－	325
その他の増減	－	△15	－	－	△14	△30	－	△30
所有者との取引額等合計	－	△136	△9,753	△23,143	301	△32,732	△29	△32,760
2025年９月30日残高	15,232	378,322	28,830	△39,441	2,606	385,550	287	385,836

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額	合計		
2026年１月１日残高	15,232	347,743	30,156	△14,810	1,571	379,892	307	380,199
四半期包括利益								
四半期利益	－	－	19,623	－	－	19,623	75	19,699
その他の包括利益	－	－	－	－	659	659	－	659
四半期包括利益合計	－	－	19,623	－	659	20,283	75	20,358
所有者との取引額等								
剰余金の配当	－	－	△10,989	－	－	△10,989	△36	△11,025
自己株式の取得	－	△2	－	△22,476	－	△22,479	－	△22,479
自己株式の処分	－	△2,494	－	2,619	－	125	－	125
株式に基づく報酬取引	－	1,271	－	－	－	1,271	－	1,271
その他の包括利益累計額から利益剰余金への振替	－	－	165	－	△165	－	－	－
その他の包括利益累計額から非金融資産への振替	－	－	－	－	△794	△794	－	△794
所有者との取引額等合計	－	△1,226	△10,824	△19,857	△959	△32,866	△36	△32,902
2026年９月30日残高	15,232	346,518	38,955	△34,667	1,271	367,308	346	367,655

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益（△は損失）	△70,200	33,064
調整項目：		
減価償却費及び償却費	31,127	23,272
減損損失	89,319	830
貸倒引当金の増減額（△は減少）	41	△93
受取利息及び受取配当金	△63	△74
支払利息	479	825
持分法による投資利益	△99	△34
有形固定資産売却益	△1,250	△7,042
有形固定資産及び無形資産除売却損	782	378
営業債権及びその他の債権の増加額（△）	△10,186	△7,342
棚卸資産の増加額（△）	△4,801	△9,728
その他の資産の増加額（△）	△2,160	△2,091
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	8,167	△305
退職給付に係る負債（純額）の増加額	625	1,417
その他の負債の減少額（△）	△3,250	△2,174
その他	△95	△1,096
小計	38,437	29,806
利息の受取額	24	47
配当金の受取額	38	27
利息の支払額	△503	△588
法人所得税の支払額	△4,551	△3,377
法人所得税の還付額	861	37
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	34,306	25,952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産、無形資産の取得による支出	△21,443	△22,492
有形固定資産、無形資産の売却による収入	2,569	11,843
その他の金融資産の取得による支出	△3	△3
その他の金融資産の売却による収入	53	678
子会社株式の売却による支出	△2,757	－
その他	△83	9
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△21,663	△9,965

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済額	△1,000	△4,000
長期借入による収入	－	39,919
社債の償還による支出	－	△60,000
リース負債の返済による支出	△5,014	△5,127
自己株式の処分による収入	246	1,651
自己株式の取得による支出	△23,600	△22,479
配当金の支払額	△9,763	△10,989
非支配持分への配当金の支払額	△29	△36
その他	－	21
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△39,160	△61,039
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	6
現金及び現金同等物の減少額（△）	△26,531	△45,045
現金及び現金同等物の期首残高	88,473	76,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,942	31,285

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

（有形固定資産の耐用年数の変更）

当社グループは、従来、機械装置について、主な耐用年数を７年～20年として減価償却を行ってまいりましたが、2026年は中期経営計画「Vision 2030」の初年度として資本効率向上のために厳選した設備投資を行っていく方針であることや、既存資産の使用実態をふまえた検討を行った結果、製造の用に供する機械装置については、従来よりも長期的かつ有効に活用する方針を決定しました。その結果、当第１四半期連結会計期間より、製造の用に供する機械装置については、主な耐用年数を15年～20年へ見直し、将来にわたって変更しております。

この変更にともない、従来の耐用年数によった場合と比較して、当第３四半期連結累計期間の営業利益、税引前利益がそれぞれ1,976百万円増加しております。

（セグメント情報）

（１）報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会(最高経営意思決定者)が経営資源の配分の決定をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは主要な製品・サービスまたは事業内容別に組織運営体制を確立しており、以下のとおり「ベンディング事業」、「OTC（手売り）事業」および「フードサービス事業」の３つのビジネスユニットを事業セグメントおよび報告セグメントとしております。報告セグメントを形成していない事業セグメントおよび集約した事業セグメントはありません。

報告セグメント	事業内容
ベンディング事業	日本のベンディングチャネルにおける飲料等の仕入、製造・販売、ボトリング、パッケージング、流通およびマーケティングならびにその他の自動販売機関連事業
OTC事業	日本のスーパーマーケット・ドラッグストア・量販店・コンビニエンスストア・オンライン等のOTC（手売り）チャネルにおける飲料等の仕入、製造・販売、ボトリング、パッケージング、流通およびマーケティング事業
フードサービス事業	日本のレストラン・フードサービスチャネルにおける飲料等の仕入、製造・販売、ボトリング、パッケージング、流通およびマーケティング事業

（２）報告セグメントの情報

当社グループの報告セグメントごとの情報は以下のとおりです。

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計
	ベンディング	OTC	フードサービス		
外部顧客への売上収益	305,696	321,260	33,301	23,267	683,523
セグメント間の売上収益	－	－	－	－	－
売上収益合計	305,696	321,260	33,301	23,267	683,523
セグメント利益（△は損失）（注）２	**8,310**	**40,478**	**6,343**	**△30,673**	**24,459**

（注）１．「その他」の区分は、以下のとおりであります。

（１）外部顧客への売上収益の「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業活動から生じた売上収益となります。報告セグメントに帰属しない事業活動には、国内の他のコカ・コーラボトラー社への販売取引等が含まれております。

（２）セグメント利益（△は損失）の「その他」の区分には、報告セグメントに帰属しない事業活動から生じた利益1,955百万円および本社等共通費△32,628百万円が含まれております。本社等共通費は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

２．セグメント利益は事業利益を使用しており、事業利益は売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除し、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減して算出しております。

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計
	ベンディング	OTC	フードサービス		
外部顧客への売上収益	293,796	320,700	36,413	23,026	673,935
セグメント間の売上収益	－	－	－	－	－
売上収益合計	293,796	320,700	36,413	23,026	673,935
セグメント利益（△は損失）（注）２	**14,830**	**44,300**	**6,113**	**△32,919**	**32,323**

（注）１．「その他」の区分は、以下のとおりであります。

（１）外部顧客への売上収益の「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業活動から生じた売上収益となります。報告セグメントに帰属しない事業活動には、国内の他のコカ・コーラボトラー社への販売取引等が含まれております。

（２）セグメント利益（△は損失）の「その他」の区分には、報告セグメントに帰属しない事業活動から生じた利益1,822百万円および本社等共通費△34,741百万円が含まれております。本社等共通費は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

２．セグメント利益は事業利益を使用しており、事業利益は売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除し、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減して算出しております。

前第３四半期連結累計期間および当第３四半期連結累計期間における、セグメント利益の合計額と税引前四半期利益との調整表は以下のとおりです。

（単位：百万円）

項目	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
セグメント利益の合計額	24,459	32,323
有形固定資産売却益	1,250	7,041
有形固定資産及び無形資産除売却損	△265	△333
子会社株式売却益	23	－
事業構造改善費用	△2,683	△1,669
減損損失	△89,319	△830
特別退職加算金	△3,268	△141
取締役報酬制度改定に伴う一時金	－	△1,799
その他	△257	△817
営業利益（△は損失）	△70,060	33,775
金融収益	349	281
金融費用	△489	△991
税引前四半期利益（△は損失）	△70,200	33,064

（重要な後発事象）

（自己株式消却）

当社は、2026年10月30日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を決議いたしました。

① 自己株式消却を行う理由

当社は、株主のみなさまへの利益還元と資本効率の向上を経営上の重要課題と認識しており、株主価値向上に向けた包括的な株主還元施策の一環として、このたび、自己株式消却を実施いたします。

② 消却に係る事項の内容

（ⅰ）消却する株式の種類　：普通株式

（ⅱ）消却する株式の総数　：7,000,000株

（消却前の発行済株式総数に対する割合 4.1%）

（ⅲ）消却実施予定日　：2026年11月10日

（ⅳ）消却後の発行済株式総数　：164,268,593株